第160回運営委員会概要 平成28年2月17日 (水) 18:30~20:30

◆会場:柏崎原子力広報センター 1 F 実験室

◆出席委員:桑原会長・髙桑・武本・竹内・千原委員

出席委員 5名

(欠席委員:石坂・髙橋(優)・髙橋(武)・内藤委員)

欠席委員 4名

◆オブザーバー: 規制庁(平田所長・藤波副所長)

工 之 (日野所長) 柏崎市 (砂塚主任)

東京電力(株)(佐藤英 RC・山田 GM・中林 G・米澤 G)

◆事務局:(公財) 柏崎原子力広報センター/須田業務執行理事・松原事務局長・石黒主事 坂田主事

次回以降定例会内容について(3月・4月・5月)

3月:第153回定例会(第1水曜)3月2日(水)18:30~20:50

2月17日(水) 運営委員会

4月:第154回定例会(第2水曜)4月13日(水)18:30~20:50

3月16日(水) 運営委員会

5月:第155回定例会(第2水曜)5月11日(水)18:30~20:50

4月20日(水) 運営委員会

3月・4月定例会以降の議題について

〈議長〉3月の第153回定例会以降の議題について。

前回の運営委員会で挙がった「IAEAの調査報告書について」という議題で、東京電力からご了解いただいている。これを3月の議題としてよいか。東京電力はよろしいか。

〈東京電力〉IAEAから出された柏崎刈羽6、7号機の調査結果についてご説明したい。それと合わせて、津波の見直しについてもご説明させていただきたい。

〈委員〉福島事故についてのIAEA報告もいつかお願いしたい。

〈議長〉それでは、次回の定例会では柏崎刈羽6、7号機の調査結果の説明と津波について。福島の結果についてはまとまり次第、来月以降でお願いしたいがどうか。

(委員了解)

〈東京電力〉福島の件については確認してご連絡したい。

〈議長〉それでは、4月の議題について何か意見があるか。

〈委員〉モニタリングポストのことが気になっている。モニタリングポストがどこに置いて あって、線量はどのくらいまで測れるモニタリングなのか、など現在のモニタリン グの体制について県にお知らせいただきたい。

〈事務局〉事務局から県に、最短で4月定例会以降の日程ということでお願いをしたい。 (委員賛成・了解)

地域の会情報誌「視点」について

視点第76号(第151回定例会分)について運営委員全員で事務局案の内容を確認、細かな校正を行なった。

その他

◆情報共有会議について

- 〈議長〉前回定例会で情報共有会議が無事に開催された。来年度はどのように開催していくか、方向性も含め、良かった点、改善点など伺いたい。
- 〈事務局〉情報共有会議では、委員さんから「今思うこと」ということを一人3分で発言していただいた。年に1回の機会であるため、事務局としては時間の制限はできなかったが実際は3分から5分、長い方で5、6分ほどの発言時間だった。当日は欠席の方が3名。トータルで時間内での進行となった。
 - 3分で思いを伝えるというのは難しいということから、今後は5分くらいの発言時間を考えたほうがいいのではないかという思いもある。
 - 時間を確保するために、例えば前回以降の動きを資料配布のみにするなど工夫して、 今後について皆さんから考えていただきたい。来年のことを今決めることは難しい と思うが、皆さんで話をしていただきたい。
- 〈委員〉長くなる場合もあるだろうが、3分と言われればそこに収めようと考えるので、3分という制約は変えなくてよいと思う。 情報共有会議は普段のオブザーバーの方だけでなく、政治に直結するような方が参加される。「今思うこと」もそこに意識した考えを発言したり、直接対話ができる質問のような時間を多く取れたら、もっと有意義な会議になるのではないかと思う。
 - 質問のような時間を多く取れたら、もっと有意義な会議になるのではないかと思う。 普段住民が何を考えて、どんなことを思っているのか、オブザーバーに聞いていた だき、もっと対話ができるような工夫をしたら、まさに共有会議となるのではない かと思う。
- 〈オブザーバー〉オブザーバーはオブザーバーで伝えたいことを話すし、委員さんは「今伝えたい思い」を話す。お互いが共有することを望むのであれば、例えば懇親会の時間もすべて当てるなど、時間配分を含めて工夫をしてもよいのではないかと感じた。 懇親会は立食形式にすると、たくさんの方と会話ができるのではないかと思う
- 〈オブザーバー〉委員の皆様から挙げられたテーマをもとに質問に答えるかたちでの発言を させていただいた。時間としては十分だったように思う。
- 〈オブザーバー〉公開の場では、公的な立場で挨拶から始まって委員の皆さんの所感を受けての話になるので、話がつながらないことを言い合うというのは仕方がない部分もある。実際に質問を受けて応えるようなかたちになると、もっと共有できるのかなと思う。
- 〈オブザーバー〉日頃、委員さんがどんな思い、どういう考え方なのかを聞くことができる 機会はありがたいし、貴重だと感じている。ただ、ある程度テーマを決めることで 委員さんとオブザーバーのやり取りは生まれるのではないかと思う。
- 〈委員〉年に1回の情報共有会議で「今思うこと」を発言するのは、自分の意思を確認する ためにもよい機会と感じている。委員の発言は3分くらいでちょうどよいのではな いか。3分、長くて5分と考えてよいのではないかと思う。情報共有会議は、なか なか来ていただけないオブザーバーに来ていただいているということで、キャッチ ボールの時間はあったほうがいいなと思う。

◆今後の定例会について

- 〈会長〉以前(前期では)、8月と12月は定例会を休んではどうか、という提案もあった。 例えば年に何回か、委員だけのフリートークという定例会もあっていいのではない かと考えている。会話の中味についてはオフレコで、決議されたものだけは議事録 に残る、そのような定例会を設けてはどうかと思うのだが、意見をお聞きしたい。
- 〈事務局〉行政側から、そのような会議を行うのなら、オブザーバーは発言しないで委員の 意見を聞くために敢えて参加してもらったらどうか、という意見が出ている。
- 〈会長〉今後は委員だけで考えなければいけない内容、例えば任期のことなども出てくると思う。委員だけで行う定例会、オブザーバーは参加してもらっても発言なしで聞いていただくだけの定例会、というのもよいと思う。やり方はいろいろあると考えている。
- 〈事務局〉今回、会長からこのような意見が出たということで、今後話し合う場を持ちたい ということを他の委員さんにもお知らせしたい。
- 〈委員〉会の運営上の課題であれば、我々だけでやるべきだと思うが、原発の透明性に関わる問題であるならオブザーバーの皆さんにも聞いていただく必要があると思うし、我々もそのくらい緊張感を持った議論をしていかなければいけないと思う。 委員だけでの会議というと間違った方向、つまり委員同士のわだかまりにつながるようなことにもなりかねないという懸念がある。内容如何で決めればよいと思う。 (前期では)何度か委員だけで集まって話をしたこともあった。定例会ということでなくとも、方向性の中で疑問が生じているようであれば、メンバーだけで集まるのもいいと思う。その中で原発の話をする必要はないと思う。
- 〈会長〉委員の中で温度差があるように感じている。この会はどういう会なのか、ということを認識してもらうためにも、みんなで集まって確認する機会をもったほうがよいと感じている。
- 〈委員〉新しい期に入って1年、初めて委員になった方が1年経ち、参加してみてどう思っていられるのか聞いてみたい。委員だけで集まって話をする機会はあったほうがいいと思う。
- 〈議長〉委員だけで集まるとしたら機会はいつ頃がよいか。
- 〈会長〉4月でこの会の1年が終わるので、5月か6月頃がよいのではないか。
- 〈委員〉そういう趣旨であるなら、早い時期に集まるほうがいいと思う。ただ、具体的な議論のテーマがあるほうがよいのではないかとも思う。
- 〈議長〉それでは、やり方はどうであれ、委員だけで集まるということでよいか。任期がスタートした5月にやるということだけを決めておいて、開催時期やどんなふうにやるかというのは、議事録を見てもらって、他の委員さんの意見も聞きながら進めるということにしたいと思う。

(委員賛成・了解)

◆アジア原子力国際フォーラム参加について

〈会長〉前回運営委員会でお知らせがあったように、3月10日「アジア国際フォーラム」 に地域の会として参加させていただくことになっている。地域の会の説明資料を現 在の状況に合った内容に、私のほうで少し修正を加えさせていただいた。 会議終了後に、説明した資料を添付して皆さんにも報告したい。

◆その他

〈事務局〉地域の会の定例会議事録について、ホームページへの掲載が滞っていたことをお 詫びします。昨年12月までの分は掲載が完了、それ以降については作業中という ことでお知らせしたい。

それから、以前より皆さんにお知らせしているが、情報誌「視点」がこの2月から 新聞折り込みになっている。

【決定事項】

〈3月定例会タイムスケジュール〉

18:30~19:30 前回定例会以降の動きと質疑応答

(東京電力、規制庁、エネ庁、新潟県、柏崎市、刈羽村)

19:30~20:10 IAEA による柏崎刈羽原子力発電所 6、7 号機の調査結果につ

いて・津波評価の見直しについて(東京電力)

20:10~20:50 その他、フリートーク

次回以降日程について

以上